

登録コード	BSD82570	開講年度	2026				
授業題目	生体医工学演習（22BS以降）					担当教員	羽二生 久夫
英文授業名	Seminar in Biomedical Engineering					副担当	
単位数	2	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	
講義室				授業形態	演習	備考	
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】	
	2026BSカリ，2025BSカリ，2024BSカリ，2023BSカリ						
	【専攻】深い専門知識に基づいて自らの思考や妥当性を論理的に説明できる批判的思考力					深い医療に関連する専門知識に基づいて自らの思考や妥当性を論理的に説明できる批判的思考力ができるようになる	
(2)授業の概要	平日のフリーディスカッションとミーティングでのプレゼンテーションを行い、教室員との質疑応答を行う。						
(3)授業計画	平日のフリーディスカッションと週1回のグループミーティング，月1回のチームミーティングを行う。 2月に行われる修士論文の提出とその発表会の準備を行う。						
(4)成績評価の方法	2回/年担当になるチームミーティングでのプレゼンテーションとその質疑応答で評価を行う。 学会発表を行う。 修士論文、および修士発表会でのプレゼンテーションとその質疑応答で評価を行う。						
(5)成績評価の基準	修士論文が完成している事。 学会発表を行う事。 その上で、修論発表のプレゼンテーションに問題がなく、かつ、質疑応答も確実に行えれば「秀：卓越している」、修論発表のプレゼンテーションに問題がなく、かつ、質疑応答がほぼ行えれば「優：かなり上にある」、修論発表のプレゼンテーションと質疑応答がほぼ行えれば「良：やや上にある」、修論発表が無事に終われば「可：合格水準にある」とします。						
(6)事前事後学習の内容	常に必要な情報を集め、新しい知識をキャッチアップして下さい。						
(7)履修上の注意							
(8)質問,相談への対応	いつでも直接で構いません。 不在時は下記にメール連絡。 hhaniu@shinshu-u.ac.jp						
(9)その他							
【教科書】	なし。						
【参考書】	なし。						